◇┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳◆

**食科協かわら版　No.381　（2023年度No.9）**　 　2023/3/3

食の行政情報ならびに食中毒情報をお伝えする食科協のメールマガジン

食中毒情報は１回限り　行政情報は原則2回の掲載で削除します

新しいものは*NEW*マークがついております　期限設定のある記事は　期限終了まで掲載

**青字をスクロール　Ctrlキーを押しながらクリック　もしくは右クリックでハイパーリンクを開く**

◇┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻◆

建物, 大きい, 敷物, 多い が含まれている画像

自動的に生成された説明

笈川様の投稿です

河津の雛飾り

|  |  |
| --- | --- |
| **目次** | **ページ** |
| 1. [**食科協関係**](#食科協関係) | **2** |
| 1. [**厚生労働省関係**](#厚生労働省関係) | **2-10** |
| **3**[**食品安全委員会関係**](#食品安全委員会関係) | **10-11** |
| **4**[**農水省関係**](#農水省関係) | **11-16** |
| **5**[**消費者庁関連**](#消費者庁関連)**リコール情報** | **16-20** |
| **6**[**食中毒・感染症**](#食中毒・感染症)  **細菌性食中毒→ウイルス性食中毒→寄生虫→自然毒→感染症→違反品の回収→他**  **各項目発生順で記載　菌種については月により掲載位置が変動しています** | **20-33** |

**１．****[食科協関係](#食科協関係)**

2月24日　　かわら版380号・かわら版ニュース＆トピックス313号を発行

2月28日　　ニュースレター235号を発行

2月28日　　かわら版ニュース＆トピックス314号を発行

3月03日　　かわら版381号・かわら版ニュース＆トピックス315号を発行

3月22日の勉強会は　現在申し込み数が91名です

**２.****[厚生労働省関係](#厚生労働省関係)**　<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

**★***Link***傍聴・参加が可能な審議会等の会議一覧　ご案内しきれないときもございます**<https://www.mhlw.go.jp/topics/event/open_doors.html>

**★***Link***インフルエンザ（総合ページ）**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html>

**★***Link***インフルエンザの発生状況**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou.html>

**★***Link***インフルエンザに関する報道発表資料 2022/2023シーズン**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00010.html>

**★***Link***インフルエンザ流行状況レベルマップ**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/tokuteisessyu_iryou_00003.html>

**★***Link***副反応疑い報告の状況について（とても詳しい資料です）**

**厚生科学審議会 (予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会)**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_284075.html>

**★***Link***2022年3月31日　国立国際医療研究センター　COVIREGI-JPダッシュボード**

COVID-19 レジストリ研究　“ダッシュボード” 本データの注意点  
<https://www.ncgm.go.jp/pressrelease/2021/20220331.html>  
ダッシュボード  
<https://app.powerbi.com/view?r=eyJrIjoiNGJlMmZmNDctMDk0NC00MjkwLTk0NDgtYmM1MGFkYjNhN2RiIiwidCI6IjZmOGFmOWFkLTU2NDctNGQ2My1hYjIxLWRiODk0NTM3MzJmNyJ9>  
NCGM COVID-19 治療フローチャート（中等症以上成人) <https://www.ncgm.go.jp/covid19/pdf/20220322NCGM_COVID-19_Flow_chart_v5.pdf>

**■***NEW***サル痘の患者の発生について　2023/2/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31477.html>

　本日、以下の男性５名について、検査の結果、サル痘の患者と確認されたことが、東京都から報告されました。

我が国では、サル痘は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）において、４類感染症に指定されており、届出義務の対象となっています。

患者に関する情報は、以下のとおりです。

テーブル, カレンダー

自動的に生成された説明

**■***NEW***腸管出血性大腸菌O26（VT2産生）が検出された｢馬刺し｣について（情報提供）**

**2023/2/26　医薬･生活衛生局食品監視安全課**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31452.html>

　　本日、横浜市から別添のとおり報道発表したとの連絡がありましたので、お知らせします。

　　報道各社におかれましては、消費者の方に対する情報提供と、対象商品を摂食しないよう注意喚起に御協力をお願いいたします。

**違反食品の発見について ～腸管出血性大腸菌 O26（VT2 産生）が検出された「馬刺し」について～　2023/2/26**

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/001063670.pdf>

　横浜市港南福祉保健センターが、令和５年２月 20 日（月）に港南区内の食肉販売店から「馬刺し」を抜取検査したところ、腸管出血性大腸菌 O26（VT2 産生）を検出しました。

当該品は、食品衛生法第６条第３号違反に該当するため、２月 25 日（土）、この食肉販売店に対し、販売の禁止と回収等を指示しました。また、加工者を所管する自治体に通報しました。

１ 違反食品

1. 商 品 名：馬刺し
2. 名 称：馬脂肪注入冷凍馬肉(生食用)
3. 包装形態：合成樹脂袋詰
4. 内 容 量：130g～350g/袋
5. 賞味期限：2023.10.4
6. 保存方法：-18℃以下
7. ロ ッ ト：500122
8. 加 工 者：(株)ヴェラジャパン

愛媛県松山市平田町 347-1

２ 検査結果　腸管出血性大腸菌 O26（VT2 産生）検出

　　　　　　検査機関：横浜市衛生研究所

　　　　　　　結果判明日：令和５年２月 25 日（土）

３ 違反内容 食品衛生法第６条第３号違反（病原微生物により汚染された疑いがある食品の販売）

４ 措 置 抜取検査を行った次の食肉販売店の営業者に対し、残品の販売禁止及び販

売品の回収等を指示しました。

　　　営 業 者：株式会社ニュー・クイック

　　　東京都中央区日本橋馬喰町一丁目 14 番５号日本橋Ｋビル９階

　　　販 売 店：富士ガーデン 上大岡店　横浜市港南区上大岡西 1-18-3

販売数量：79 個（調査中）

　　　販売期間：令和４年 11 月 15 日（火）～令和５年２月 20 日（月）（調査中）

　　　残品数量：15 個

５ 健康被害 現時点で、当該品を喫食した１名（港南区在住 30 歳代女性）が１月３日（火）から腹痛、下痢、血便等の症状を呈したことを確認していますが、因果関係については調査中です。なお、この方は一時入院していましたが、現在は退院し、軽快しています。

令和５ 年 ２ 月 2 6 日

横浜市保健所食品衛生課　港南福祉保健センター生活衛生課

横浜市記者発表資料 訂正版２月 27 日訂正

加工者を所管する愛媛県松山市から、加工者が届出した当該品の返品に関する問合わせ先「電話番号」に誤りがあったと連絡がありましたので訂正します。

６ 呼びかけ

1. 当該品の返品

　当該品がお手元に残っている場合は、食べずに返品をしてください。加工者が当該品の自主回収を行っています。

【返品方法】次のいずれかの方法

1. 購入された販売店への返品
2. 料金着払いにて以下まで冷凍宅配便

　（株）ヴェラジャパン 　 〒791-8001 愛媛県松山市平田町 347－1

問合せ先：089－917-7833 089-979-7833

1. 当該品を喫食して消化器症状を呈した方へ

腹痛、下痢、血便等の症状がある方は、医療機関へ受診して下さい。また、横浜市保健所感染症・食中毒緊急通報ダイヤルもしくは、最寄りの区福祉保健センター生活衛生課にお申し出ください。

【横浜市保健所 感染症・食中毒緊急通報ダイヤル】　電話：０４５－６６４－７２９３

※オペレーターが受付し、内容に応じて担当職員から御連絡させていただきます。

【各区の福祉保健センター生活衛生課】

・平日（８時 45 分から 17 時）

次の URL を御参照いただき、「各区の福祉保健センター生活衛生課（食品衛生担当・医務薬

務担当）」に御連絡ください。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/hokenjo/shi-hokenjo/about.html#S02](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/hokenjo/shi-hokenjo/about.html%23S02)

※写真データを御希望の場合、次のメールアドレスに御連絡ください。

[kf-syokuhoukoku@city.yokohama.jp](mailto:kf-syokuhoukoku@city.yokohama.jp)

【当該品の画像】

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明

【当該品の画像 （表）】 　　　　　　　【当該品の画像 （裏）】

お問合せ先　横浜市保健所食品衛生課長 牛頭文雄 Tel 045-671-2435

港南福祉保健センター生活衛生課長 私市正利 Tel 045-847-8443

**■第104回コーデックス連絡協議会(開催案内)　2023/2/22**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31217.html>

　　厚生労働省、消費者庁及び農林水産省は、令和5年３月16日 (木) に、コーデックス委員会における活動状況の報告と検討議題に関する意見交換を行うため、「第104回 コーデックス連絡協議会」を開催します。なお、今回は、ウェブ上での傍聴を受け付けます。

記

1 開催概要

(1) 厚生労働省、消費者庁及び農林水産省は、コーデックス委員会（※）の活動及び同委員会での我が国の活動状況を、消費者をはじめとする関係者に対して情報提供するとともに、検討議題に関する意見交換を行うため、コーデックス連絡協議会を開催しています。コーデックス連絡協議会の委員、活動内容等は、以下のURL ページに掲載しています。

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/codex/index_00001.html>

消費者庁

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/meeting_materials/review_meeting_001/>

農林水産省

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/kijun/codex/index.html>

(2) 今回は、令和5年3月に開催される第53回食品添加物部会 （CCFA) 及び4月に開催される第16回食品汚染物質部会（CCCF) の主な検討議題の説明を行い、意見交換を行うこととしています。

※ コーデックス委員会（Codex Alimentarius Commission）は、1963 年にFAO（国連食糧農業機関）とWHO（世界保健機関）が合同で設立した政府間組織です。消費者の健康を保護し、公正な食品貿易を保証するために、国際標準となる食品の規格（コーデックス規格）や基準・ガイドラインなどを定めています。

2 開催日時

日時：令和5 年3 月16 日（木曜日） 13 時00分～14 時30分

開催形式：ハイブリッド

・委員はAP丸の内 EFGルーム

（東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー３階 ）

またはウェブにて参加

　　　　 ・傍聴はウェブのみ

3 議題

（１）コーデックス委員会の活動状況

今後の活動について

・第53食品添加物部会（CCFA)

・第16回食品汚染物質部会（CCCF）

（２）その他

これまでの当会議の議事概要等は以下の URL ページで御覧になれます。 また、今回の会議資料は、令和5年 1 月27 日（金曜日） までに厚生労働省のURLページに掲載するとともに、会議終了後に3省庁のURL ページで公開することとしております。

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/codex/index_00001.html>

消費者庁

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/meeting_materials/review_meeting_001/>

農林水産省

<https://www.maff.go.jp/j/study/codex/index.html>

4 傍聴可能人数

　 無制限

5 傍聴申込要領

（１）申込方法

電子メールにて、以下のお申込先に、｢第104回コーデックス連絡協議会｣ の傍聴を希望する旨、御氏名（フリガナ）、御連絡先 （電話番号、電子メールアドレス） 、勤務先・所属団体等を明記の上、お申込み下さい。（電話でのお申込みは御遠慮願います。 また、厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全企画課及び農林水産省 消費・安全局 食品安全政策課ではお申込みをお受けできません。）

＜電子メールによるお申込先＞

消費者庁 食品表示企画課 宛て

電子メールアドレス：[i.codexccp@caa.go.jp](mailto:i.codexccp@caa.go.jp)

（２）申込締切等

令和5年3 月9日（木）17 時必着です。

傍聴はYouTubeによるライブ配信等です。

傍聴用URLについては、３月10 日（金）以降に御連絡します。

（３）傍聴される皆様への留意事項

次の留意事項を遵守してください。これらを守られない場合は、今回および今後の傍聴をお断りすることがあります。

・ウェブ会議を撮影、録画・録音をしないこと

・ウェブ会議用の URL を転送したり SNS で公開したりしないこと

・その他、事務局職員の指示に従ってください。

（４） その他

・傍聴等に係るインターネット通信料は、参加者の負担となります。

・安定したネットワーク環境の利用を推奨します。

・ネットワークの回線状況や Wi-Fi 環境により動作に支障が出る場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

・お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り利用させていただきます。

お問い合わせ先

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生･食品安全企画課

　　担当者：国際食品室 佐々木、海老名

代表：03-5253-1111（内線2405）FAX：03-3503-7965

消費者庁 食品表示企画課

担当者：宗、横田、名達

代表：03-3507-8800 (内線2316)　FAX:03-3507-9292

農林水産省 消費・安全局 食品安全政策課

担当者：国際基準室 織戸、堀米、押川

代表：03-3502-8111 (内線4471)　ダイヤルイン：03-3502ｰ8732

FAX:03-3507-4232

**■サル痘の患者等の発生について　2023/2/21**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31354.html>

　　本日、以下の男性２名について、検査の結果、サル痘の患者等と確認されたことが、東京都から報告されました。

我が国では、サル痘は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）において、４類感染症に指定されており、届出義務の対象となっています。

患者等に関する情報は、以下のとおりです。

カレンダー

中程度の精度で自動的に生成された説明

**■***NEW***食品中の放射性物質の検査結果について（１３３０報）　2023/2/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31283.html>

**■食品中の放射性物質の検査結果について（１３２９報）　2023/2/21**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31110.html>

**■原子力災害対策特別措置法第20条第２項の規定に基づく食品の出荷制限の解除　2023/2/17**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31120.html>

　　本日、原子力災害対策本部は、原子力災害対策特別措置法に基づき出荷制限が指示されていた以下について、解除を指示しました。

（１）　岩手県一関市（旧花泉町及び旧千厩町の区域に限る。）で産出されたタケノコ

（２）　岩手県釜石市、奥州市（旧水沢市、旧江刺市及び旧胆沢町の区域に限る。）及び平泉町（旧平泉町の区域に限る。）で産出されたワラビ（野生のものに限る。）

（３）　宮城県栗原市（旧築館町、旧栗駒町、旧高清水町、旧一迫町、旧瀬峰町、旧金成町及び旧志波姫町の区域に限る。）で産出されたタラノメ（野生のものに限る。）

１　岩手県に対して指示されていた出荷制限のうち、一関市（旧花泉町及び旧千厩町の区域に限る。）で産出されたタケノコ並びに釜石市、奥州市（旧水沢市、旧江刺市及び旧胆沢町の区域に限る。）及び平泉町（旧平泉町の区域に限る。）で産出されたワラビ（野生のものに限る。）について、本日、出荷制限が解除されました。

（１）本日付けの原子力災害対策本部から岩手県への指示は、別添１のとおりです。

（２）岩手県の申請は、別添２のとおりです。

２　宮城県に対して指示されていた出荷制限のうち、栗原市（旧築館町、旧栗駒町、旧高清水町、旧一迫町、旧瀬峰町、旧金成町及び旧志波姫町の区域に限る。）で産出されたタラノメ（野生のものに限る。）について、本日、出荷制限が解除されました。

（１）本日付けの原　子力災害対策本部から宮城県への指示は、別添３のとおりです。

（２）宮城県の申請は、別添４のとおりです。

３　なお、原子力災害対策特別措置法の規定に基づく食品の出荷制限及び摂取制限の指示の一覧は、参考資料のとおりです。

【参考１】 原子力災害対策特別措置法 －抄－

（原子力災害対策本部長の権限）

第２０条 （略）

２ 原子力災害対策本部長は、当該原子力災害対策本部の緊急事態応急対策実施区域及び原子力災害事後対策実施区域における緊急事態応急対策等を的確かつ迅速に実施するため特に必要があると認めるときは、その必要な限度において、関係指定行政機関の長及び関係指定地方行政機関の長並びに前条の規定により権限を委任された当該指定行政機関の職員及び当該指定地方行政機関の職員、地方公共団体の長その他の執行機関、指定公共機関及び指定地方公共機関並びに原子力事業者に対し、必要な指示をすることができる。

３～１０ （略）

【参考２】

「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（原子力災害対策本部：最終改正 令和４年３月30日）

（別添１）（PDF:78KB）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001058281.pdf>

（別添２）（PDF:604KB）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001058282.pdf>

（別添３）（PDF:91KB）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001058283.pdf>

（別添４）（PDF:627KB）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001058284.pdf>

（参考資料）（PDF:1,387KB）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001058285.pdf>

**■***NEW***食品安全情報（微生物）No.4/ 2023（2023.2.15）　2023/2/15**

<http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2023/foodinfo202304m.pdf>

**目次**

**【米国疾病予防管理センター（US CDC）】**

1. 牛ひき肉に関連して発生した大腸菌 O157:H7 感染アウトブレイク（2022 年 10 月 28日付最終更新）

**【カナダ公衆衛生局（PHAC）】**

1. 国外旅行に関連していないサイクロスポラ感染に関する調査（2022 年 10 月 14 日付最終更新）

**【欧州疾病予防管理センター（ECDC）】**

1. エキノコックス症 ― 2018 年次疫学報告書

2. 欧州連合／欧州経済領域（EU/EEA）の抗菌剤耐性 ― 欧州抗菌剤耐性サーベイランスネットワーク（EARS-Net）の 2020 年次疫学報告書

**【欧州委員会健康・食品安全総局（EC DG-SANTE）】**

1. 食品および飼料に関する早期警告システム（RASFF：Rapid Alert System for Food and Feed）

**【欧州食品安全機関（EFSA）】**

1. 食品安全の推進：「ONE – Health, Environment & Society – Conference 2022」会議からの戦略的提言

**【ドイツ連邦リスクアセスメント研究所（BfR）】**

1. 「BMMF（Bovine Meat and Milk Factors）」に関する新しい知見

**【ProMED-mail】**

1．コレラ、下痢、赤痢最新情報（04）（03）

**■***NEW***食品安全情報（化学物質）No.4/ 2023（2023.2/14）　2023/2/15**

<http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2023/foodinfo202304c.pdf>

**＜注目記事＞**

**【ECHA】 ECHA が PFAS 規制案を公表する**

欧州 5 ヵ国（デンマーク、ドイツ、オランダ、ノルウェー、スウェーデン）から、パー及びポリフルオロアルキル化合物（PFAS）に分類される全ての化合物の生産と使用を制限するという規制案が、欧州化学品庁（ECHA）へ提出された。今後、ECHA のリスク評価（RAC）及び社会経済分析（SEAC）の科学委員会が REACH 規則を踏まえて検討し、パブリックコメントを経た後に、立法案が欧州委員会（EC）へ提出される予定である。

＊ポイント： この規制案の最大のポイントは、約 1 万種に及ぶ全ての PFAS が対象になっている点でしょう。PFAS は多種多様な用途に使用されているため、どこまで対象範囲とするかは検討されると思いますが、それでも他に例を見ないほど広範に大きな影響が生じることが予想されます。そのため今後の動向に注目しておく必要があるでしょう。現時点では、2025 年に制定し、適用については用途に応じて最長 12 年間の移行期間を設けることが提案されています。

**【FDA】 FDA は CBD とダイエタリーサプリメントに関連する 3 件の市民請願への回**

**答を発表**

米国食品医薬品局（FDA）は、業界団体から提出された、カンナビジオール（CBD）製品をダイエタリーサプリメントとして販売できるようにする規制の検討を求めた 3 件の市民請願を退ける決定をした。入手可能な科学的根拠をもとに慎重にレビューした結果、ダイエタリーサプリメントに関する現行規制が CBD 製品に適していない上、適切な安全基準を満たすことを示す根拠はなく明白でないことを理由としている。ただし CBD 製品を利用したいという消費者の要望があることを受け、CBD 製品のための新たな規制の枠組みが必要であり、その検討のための協力は惜しまないとの声明も発表した。

＊ポイント： 米国 FDA はこれまでも CBD 製品の個々の製造・販売業者に対して警告文書を発送するなどの対応を行ってきましたが、今回の声明で、ダイエタリーサプリメントとしての販売を認めないという意思を明確にしたので、今後は大々的に監視されるのではないかと予想します。

**【FDA】 FDA は統一した予防及び対応活動を強化するため、ヒト用食品プログラムの**

**再構築を提案する**

米国 FDA は、ヒト用食品プログラム（Human Foods Program）という新しいビジョンを発表した。この組織改革は、食品安全・応用栄養センター（CFSAN）、食品政策・対応局（OFPR）、及び規制局（ORA）の一部の機能を統合し、FDA 長官直属の一人のリーダーを配置して権限を持たせた上で、系統だった組織運営を目指している。また、栄養上級センター（Center for Excellence in Nutrition）、州や地方の規制当局と行う業務の調整を担当する統合食品安全システムパートナーシップオフィス（Office of Integrated Food Safety System Partnerships）などを新設する。動物用医薬品センター（CVM）は引き続き独立させ、ヒト用食品プログラムと並列組織とする計画である

**3.****[食品安全委員会関係](#食品安全委員会関係)**　<https://www.fsc.go.jp/>

**■***NEW***食品安全委員会（第892回）の開催について　2023/3/2**

**最近、発表が遅く、締め切りが早くなっております。参加をご希望の場合は、各自ご確認ください**

標記会合を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本会合については、傍聴者を入れずに開催いたしますが、本会合の様子については、下記４のとおり、web上で動画配信することといたしました。

議事録につきましては、後日、食品安全委員会Webサイト

（<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>） に掲載いたします。大変御迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

記

１．開催日時：令和5年3月7日（火）　１４：００〜

２．開催場所：食品安全委員会 大会議室　（港区赤坂５−２−２０ 赤坂パークビル２２階)

３． 議事

（１）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見について

　・動物用医薬品「シフェノトリン」に係る食品健康影響評価について

　・動物用医薬品「d･d-T-シフェノトリンを有効成分とする豚舎噴霧剤（カーボジェット、ファームクリン）」に係る食品健康影響評価につい

　　　　て

　・薬剤耐性菌「マルボフロキサシンを有効成分とする牛の注射剤（フォーシル）」に係る食品健康影響評価について

（２）企業申請品目に係る食品健康影響評価についての標準処理期間の達成状況について

（３）その他

４．動画視聴について

：本会合の様子の動画視聴を希望される方は、3月6日（月）12時までに内閣府共通意見等登録システム（<https://form.cao.go.jp/shokuhin/opinion-1176.html>にて、氏名所属、電話番号及びメールアドレスを御登録いただきますようお願いいたします。視聴をお申し込みいただいた方には、御登録いただいたメールアドレス宛てに、視聴に必要なURLを、3月7日（火）12時までに御連絡いたします。なお、当日の資料につきましては、同日14時までに食品安全委員会Webサイト

（<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>）に掲載いたします。

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/annai804.html>

<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/> 　**←発表がない場合はこちらからご確認ください**

**会議の結果は下記から確認できます**

**★***Link***食品安全委員会　開催実績リンク　開催日時、配付資料、議事録等**

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>

<https://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_hisiryou_muramidase_030512.html>

**■***NEW***食品安全関係情報更新（令和4年12月24日から令和5年1月27日）2023/1/13**

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?year=&from=struct&from_year=2022&from_month=12&from_day=24&to=struct&to_year=2023&to_month=1&to_day=27&max=100>

**４．****[農水省関係](C:\\Users\\chichi2\\AppData\\Roaming\\Microsoft\\Word\\農水省関係)**<https://www.maff.go.jp/>

**★***Link***ウクライナ情勢に関する農林水産業・食品関連産業事業者向け相談窓口**

<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/sodan.html>

**■***NEW***諫早湾干拓事業に係る請求異議訴訟の最高裁決定について　2023/3/2**

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nouti/230302_5.html>

　 平成22年の福岡高等裁判所の確定判決に係る請求異議訴訟について、令和5年3月1日付けの最高裁判所の決定を踏まえ、次のとおり、野村農林水産大臣談話を発表します。

**農林水産大臣談話**

有明海の再生を願う皆様へ

諫早湾干拓事業に係る請求異議訴訟について、今般、最高裁判所の決定により、開門の強制執行を「許さない」との判断を示した、令和四年三月の福岡高等裁判所の判決が確定しました。

開門の当否が争点となった一連の訴訟に関して、最高裁判所は、再び非開門を是認する判断を示しました。

平成二十二年に開門を命ずる福岡高等裁判所の判決が確定した後、国は開門義務の履行に向けて、最大限の努力を重ねましたが、結果としてその履行をなし得ませんでした。

同判決から今日に至るまでの国の対応について、開門、開門反対いずれの立場からも、厳しい御指摘があることは承知しております。国は、御指摘を真摯かつ謙虚に受け止めます。

また、平成二十二年の確定判決の勝訴原告であり、請求異議訴訟の相手方当事者でもある方々が、今回の最高裁の決定に対して、割り切れない思いを抱えておられることは、十分に理解できます。国としては、皆様の一刻も早い有明海再生を願う切実なお気持ちとこれまでの御労苦に思いを致しつつ、今後の取組を進めてまいります。

農林水産省としては、長く、混迷を深めたこの紛争の解決に向け、ときに司法の判断を仰ぎつつ、平成二十九年の農林水産大臣談話の発出をはじめ、和解に向けできる限りの尽力をしてきました。

これからも開門、開門反対の立場が鋭く対立する状況が続き、更なる訴訟の乱立をもたらす事態に陥った場合、結果として、地域の分断の解消が遠のくことが懸念されます。

有明海の再生は、開門、開門反対の立場にかかわらず、早期の実現を願う思いは同じです。

関係者一同が一致団結し、目的を共有しながら、適切な役割分担の下で効果的に取組を進め、成果を上げていく必要があります。

今後は、関係者の皆様が、平穏な環境の下で、積み重ねられた司法判断と最新の科学的知見に基づき、有明海の未来を見据えた「話し合い」を行い、「合意」した有明海再生の方策を、「協働」して実施していくべきです。

「対立」から「協働」へと関係を再構築し、有明海の未来をともに切り拓いていくために、開門を求める方々が、裁判ではなく、話し合いにより有明海再生を図っていくこれらの方向性に賛同していただけるのであれば、

国は、平成二十九年の農林水産大臣談話の趣旨を踏まえつつ、

1. 国、地方公共団体、漁業関係者、農業関係者等の関係者の「話し合いの場」を設けるとともに、

2. 関係者が、有明海再生の加速化を図るため合意し、協働して実施する各種方策を後押しするため、可能な範囲で、関係者の御意見を踏まえつつ、必要な支援を講じてまいります。また、

3. 訴訟当事者の方々が、国との関係で不安に感じられている事柄があれば、できる限りの寄り添った対応を行います。

有明海の水産資源については、沿岸の漁業団体から、一部の漁場で水産資源の回復の兆しが見られるとの声が寄せられています。

これからは、有明海の再生に必要な水産資源の回復に向けた調査についても、多様な方々の参画の下で進めてまいります。

道半ばにある回復の兆しを持続へと発展させ、一刻も早く、国民的資産である有明海を豊かな海として再生させるとともに、未来の成長へとつなげるため、全力を挙げてまいります。

関係者の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

添付資料

令和5年 農林水産大臣談話(PDF : 150KB)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nouti/attach/pdf/230302_5-1.pdf>

　お問合せ先

農村振興局整備部農地資源課　担当者：荻野、菊地

代表：03-3502-8111（内線5477）ダイヤルイン：03-3502-8111

**■***NEW***福岡県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について　2023/3/2**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230302.html>

　　本日（3月2日（木曜日））、福岡県福岡市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内77例目）されました。

これを受け、農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の対応方針について決定しました。

1.農場の概要

所在地：福岡県福岡市

飼養状況：約24.3万羽（採卵鶏）

2.経緯

（1）昨日（3月1日（水曜日））、福岡県は、同県福岡市の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、農場への立入検査を実施しました。

（2）同日、当該家きんについて鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ陽性であることが判明しました。

（3）本日（3月2日（木曜日））、当該家きんについて遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

**■***NEW***茨城県における豚熱の確認（国内86例目）及び「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」の持ち回り開催について　2023/3/1**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230301.html>

　　本日、茨城県かすみがうら市の養豚農場において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認されたことを受け、農林水産省は本日、「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の防疫方針について決定します。

現場及び周辺地域にも本病のウイルスが存在する可能性があり、人や車両を介して本病のまん延を引き起こすおそれがあります。現場及び周辺地域での取材は、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

1.農場の概要

所在地：茨城県かすみがうら市

飼養状況：約2,200頭

疫学関連農場：千葉県匝瑳市（1農場、約100頭）

2.経緯

（1）茨城県は、昨日（2月28日（火曜日））、同県かすみがうら市の農場から、死亡頭数が増加している旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施しました。

（2）茨城県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門（注）で精密検査を実施したところ、本日（3月1日（水曜日））、豚熱の患畜であることが判明しました

**■***NEW***茨城県かすみがうら市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内72例目）に係る移動制限の解除について　2023/2/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230227_4.html>

　　茨城県は、同県かすみがうら市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内72例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和5年2月27日（月曜日）午前0時（2月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました

1.経緯及び今後の予定

（1）茨城県は、令和5年2月2日に同県かすみがうら市の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内72例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）茨城県は、令和5年2月21日に当該搬出制限を解除しました。

（3）今般、茨城県は、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和5年2月5日の翌日から起算して21日が経過する令和5年2月27日（月曜日）午前0時（2月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■***NEW***鹿児島県鹿屋市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内74例目）に係る移動制限の解除について　2023/2/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230227.html>

　　鹿児島県は、同県鹿屋市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内74例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和5年2月26日（日曜日）午前0時（2月25日（土曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）鹿児島県は、令和5年2月3日に同県鹿屋市の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内74例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）鹿児島県は、令和5年2月20日に当該搬出制限を解除しました。

（3）今般、鹿児島県は、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和5年2月4日の翌日から起算して21日が経過する令和5年2月26日（日曜日）午前0時（2月25日（土曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■***NEW***埼玉県日高市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内71例目）に係る移動制限の解除について　2023/2/24**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230224_4.html>

　　埼玉県は、同県日高市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内71例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和5年2月24日（金曜日）午前0時（2月23日（木曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）埼玉県は、令和5年2月1日に同県日高市の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内71例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）埼玉県は、令和5年2月19日に当該搬出制限を解除しました。

（3）今般、埼玉県は、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和5年2月2日の翌日から起算して21日が経過する令和5年2月24日（金曜日）午前0時（2月23日（木曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■***NEW***群馬県前橋市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内62・67例目）に係る移動制限の解除について　2023/2/24**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230224_3.html>

　　群馬県は、同県前橋市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内62・67例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和5年2月23日（木曜日）午前0時（2月22日（水曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）群馬県は、令和5年1月19日、27日に同県前橋市の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内62・67例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）群馬県は、令和5年2月17日に当該搬出制限を解除しました。

（3）今般、群馬県は、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和5年2月1日の翌日から起算して21日が経過する令和5年2月23日（木曜日）午前0時（2月22日（水曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■***NEW***香港向け家きん由来製品の輸出再開について（新潟県、福岡県及び大分県）　2023/2/24**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230224.html>

**本日より、新潟県、福岡県及び大分県からの香港向けの家きん由来製品の輸出が再開されましたのでお知らせします。**

**概要**

**令和4年10月28日に高病原性鳥インフルエンザの今シーズン国内一例目が発生して以降、輸出相手国・地域との間で地域主義の適用について協議を行い、主な輸出先である香港当局からは非発生県からの家きん由来製品の輸出継続が認められています。**

**これまで、発生県からの輸出再開について協議を行ってきたところ、今般、香港当局との間で高病原性鳥インフルエンザに関する清浄性が認められた新潟県、福岡県及び大分県からの家きん由来製品の輸出再開について合意しました。**

**これにより、本日から、動物検疫所において香港向けの輸出に必要な輸出検疫証明書の交付を再開しました。**

**引き続き、他の発生県からの輸出再開について、香港当局との協議を行ってまいります。**

**＜2022年1-12月の輸出額＞**

**香港向け鶏肉：18億円（鶏肉の総輸出額20億円）**

**香港向け鶏卵：79億円（鶏卵の総輸出額85億円）**

**出典：財務省「貿易統計」**

**＜これまでの経過＞**

**令和4年10月28日：岡山県において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認**

**令和4年11月18日：新潟県において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認**

**令和4年12月19日：福岡県において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認**

**令和5年1月17日：大分県において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認**

**参考**

**香港向けの家きん由来製品停止状況については、以下のページよりご確認いただけます。**

**URL：**<https://www.maff.go.jp/aqs/hou/pdf/exkakin3-6.pdf>

**■株式会社西友における生鮮水産物の不適正表示に対する措置について　2023/2/17**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/230217.html>

**農林水産省は、株式会社西友（本社：東京都北区赤羽2丁目1番1号。法人番号8011503002037。以下「西友」という。）が、生鮮水産物かに類の名称について、「紅ずわいがに」であるにもかかわらず「ずわいがに」と、また、「ずわいがに」であるにもかかわらず「紅ずわいがに」と表示して販売したことを確認しました。**

**このため、本日、西友に対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。**

**1.経過**

**農林水産省東北農政局、関東農政局及び近畿農政局が、令和3年11月11日から令和5年2月1日までの間、西友、傘下店舗等に対し、食品表示法(平成25年法律第70号)第8条第2項の規定に基づく立入検査等を行いました。**

**この結果、農林水産省は、西友が以下の行為を行っていたことを確認しました（別紙1参照）**

**(1)生鮮水産物かに類（商品名「生ずわいがに」）の名称について、「紅ずわいがに」であるにもかかわらず「ずわいがに」と表示し、少なくとも令和2年3月27日から令和4年1月15日までの間に、359パックを、傘下10店舗において一般消費者に販売したこと。**

**(2)生鮮水産物かに類（商品名「生紅ずわいがに」）の名称について、「ずわいがに」であるにもかかわらず「紅ずわいがに」と表示し、少なくとも令和3年5月2日から令和3年11月6日までの間に、50パックを、傘下5店舗において一般消費者に販売したこと。**

**2.措置**

**西友が行った上記1の行為は、食品表示法第4条第1項の規定に基づき定められた食品表示基準（平成27年内閣府令第10号）第18条第1項の表の「名称」の項の規定に違反するものです（別紙2参照）。**

**このため、農林水産省は、西友に対し、食品表示法第6条第1項の規定に基づき、以下の内容の指示を行いました。**

**指示の内容**

**(1)販売する全ての食品について、直ちに表示の点検を行い、不適正な表示の食品については速やかに食品表示基準の規定に従って、適正な表示に是正した上で販売すること。**

**(2)販売していた食品について、食品表示基準に定められた遵守事項が遵守されていなかった主な原因として、消費者に正しい表示を行うという意識及び食品表示制度に対する認識の欠如並びに食品表示制度についての内容確認及び管理体制の不備があると考えられることからこれらを含めた原因の究明・分析を徹底すること。**

**(3)(2)の結果を踏まえ、食品表示に関する責任の所在を明確にするとともに、食品表示の相互チェック体制の強化、拡充その他の再発防止対策を適切に実施すること。これにより、今後販売する食品について、食品表示基準に違反する不適正な表示を行わないこと。**

**(4)食品の表示に関する全役員及び全従業員に対して、食品表示制度についての啓発を行い、その遵守を徹底すること。**

**(5)(1)から(4)までに基づき講じた措置について報告書に取りまとめ、令和5年3月17日までに農林水産大臣宛てに提出すること。**

**参考**

**本件については、農林水産省関東農政局でも同様のプレスリリースを行っております。**

**食品表示法違反の事実に対しては、食品表示連絡会議を構成する各行政機関（消費者庁、警察庁、国税庁、農林水産省）で連携しつつ、厳正な対応に努めてまいります。**

**添付資料**

**別紙1 不適正表示一覧表(PDF : 195KB)**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/230217-3.pdf>

**別紙2 食品表示法（抜粋）、食品表示基準（抜粋）、食品表示基準Q＆A（抜粋）、魚介類の名称のガイドライン（抜粋）(PDF : 243KB)**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/230217-1.pdf>

**参考 株式会社西友の概要(PDF : 168KB)**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/230217-2.pdf>

**お問合せ先**

**消費・安全局消費者行政・食育課　担当者：佐久間、綾戸**

**代表：03-3502-8111（内線4634）ダイヤルイン：03-6738-7170**

**５.****[消費者庁関連](#消費者庁関連)**<https://www.caa.go.jp/>

**「消費者庁」になりすましたTwitter、Facebookアカウントにご注意ください。**

**■***NEW***食品に関するリスクコミュニケーション「食品中の放射性物質のこれからを考える」 (東京会場・大阪会場)　2023/3/2**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_communication/risk_commu_2021_004/index.html>

**開催概要**

**消費者庁は、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省及び経済産業省と連携して、東京都及び大阪府において、食品中の放射性物質に関する意見交換会「食品中の放射性物質のこれからを考える」を開催しました。**

**東京会場**

**1. 日時及び場所**

**日時:　令和4年11月28日(月)13時30分～16時30分**

**場所:　CIVI研修センター 秋葉原(東京都千代田区神田須田町1-5-10)**

**2. 主催・共催**

**主催:　消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省**

**共催:　経済産業省**

**後援:　東京都**

**3. 参加者数　参加者数:　130名(会場参加:21名、オンライン参加:109名)**

**4. 内容**

**(1)基調講演「おさえておきたい科学的な知見」**

**長岡技術科学大学技学研究院量子・原子力系 准教授 大場恭子氏**

**(2)行政担当による情報提供**

**厚生労働省医薬・生活衛生局**

**農林水産省消費・安全局**

**経済産業省資源エネルギー庁**

**(3)意見交換(パネルディスカッション)**

**【コーディネーター】フリージャーナリスト・キャスター 葛西賀子氏**

**【パネリスト】**

**長岡技術科学大学技学研究院量子・原子力系 准教授 大場恭子氏**

**産業医科大学産業保健学部長 産業・地域看護学教授 欅田尚樹氏**

**株式会社ABE Fruit 代表取締役 阿部秀徳氏**

**一般社団法人東の食の会 事務局代表 木村拓哉氏**

**合同会社はまから 代表 阿部峻久氏**

**消費生活アドバイザー 瀬古博子氏**

**【質疑応答】**

**消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、経済産業省**

**5. 動画　当日の収録動画を以下のサイトに掲載しています。**

**URL:**<https://www.food-safety.caa.go.jp/riskcom202302>

**大阪会場**

**1. 日時及び場所　日時:　令和4年12月14日(水)13時30分～16時30分**

**場所:　新大阪丸ビル別館(大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-22)**

**2. 主催・共催**

**主催:　消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省**

**共催:　経済産業省、大阪府**

**3. 参加者数　参加者数:　117名(会場参加:19名、オンライン参加:98名)**

**4. 内容**

**(1)基調講演　「放射線の基礎知識～食と放射能の理解のために～」**

**近畿大学原子力研究所 准教授 山田崇裕氏**

**(2)行政担当による情報提供**

**厚生労働省医薬・生活衛生局**

**農林水産省消費・安全局**

**経済産業省資源エネルギー庁**

**(3)意見交換(パネルディスカッション)**

**【コーディネーター】　フリージャーナリスト・キャスター 葛西賀子氏**

**【パネリスト】**

**近畿大学原子力研究所 准教授 山田崇裕氏**

**産業医科大学産業保健学部長 産業・地域看護学教授 欅田尚樹氏**

**株式会社ABE Fruit 代表取締役 阿部秀徳氏**

**一般社団法人東の食の会 事務局代表 木村拓哉氏**

**合同会社はまから 代表 阿部峻久氏**

**特定非営利活動法人関西消費者連合会 事務局次長 西寺美代子氏**

**【質疑応答】　消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、経済産業省**

**5. 動画　当日の収録動画を以下のサイトに掲載しています。**

**URL:**<https://www.food-safety.caa.go.jp/riskcom202302>

**資料**

**基調講演資料(東京会場)「おさえておきたい科学的な知見」[PDF:3.0MB]**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_commu_2021_004/assets/consumer_safety_cms203_230224_01.pdf>

**基調講演資料(大阪会場)「放射線の基礎知識～食と放射能の理解のために～」[PDF:4.0MB]**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_commu_2021_004/assets/consumer_safety_cms203_230224_02.pdf>

**行政からの情報提供資料 「放射性物質に関する消費者意識調査結果のご紹介」[PDF:395KB]**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_commu_2021_004/assets/consumer_safety_cms203_230224_03.pdf>

**行政からの情報提供資料「食品中の放射性物質の対策と現状について」[PDF:918KB]**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_commu_2021_004/assets/consumer_safety_cms203_230224_04.pdf>

**行政からの情報提供資料「福島第一原発の廃炉に向けて(ALPS処理水の処分について)」[PDF:4.6MB]**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/risk_commu_2021_004/assets/consumer_safety_cms203_230224_05.pdf>

**担当:消費者安全課**

**■***NEW***景品表示法に基づく法的措置件数の推移及び措置事件の概要の公表(令和5年1月31日現在)　2023/3/1**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/024740/>

**■***NEW***インターネットにおける健康食品等の虚偽・誇大表示に対する改善指導について(令和4年10月～12月)　2023/2/27**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/extravagant_advertisement/assets/representation_cms213_230227_01.pdf>

**■「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による消費行動の変化等に関する研究」プロジェクトにおけるプログレッシブ・レポートの公表につ.いて　2023/2/20**

[https://www.caa.go.jp/policies/future/icprc/#progressive\_report](https://www.caa.go.jp/policies/future/icprc/%23progressive_report)

**消費者庁リコール情報サイト**<https://www.recall.caa.go.jp/>

**（回収中か否かに関わらず、だいたい一回の掲載で消去します）**

**★プリマハム「味わい造り あらびきフランク」 - 返金／回収　一部の商品でパッケージのシール不良が発見されたため**

**★加島屋「丸干いか」 - 返金／回収　保存方法の誤表示（誤：要冷蔵5℃以下、正：要冷凍-18℃以下）　2023/3/2**

**★下仁田物産「群馬県・下仁田特産の蒟蒻ゼリー ミックス」 - 返金／回収　マスカット味の原材料の誤表示（着色料(紅花黄・クチナシ)の入れ忘れ）　2023/3/2**

**★浜松ハム「焼豚ブロック」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦」の表示欠落、賞味期限の誤表示、添加物の表示欠落　2023/3/2**

**★岩崎食品「まごころのお漬物（紅白大根）」 - 回収　賞味期限、保存方法の誤表示（誤：23.5.24、正：23.3.6）　2023/3/2**

**★東宝食品「酒粕 真澄」 - 返金／回収　賞味期限の表示欠落（本来の賞味期限：23.5.20）　2023/3/1**

**★永山「サンキミおにぎりゼリー」 - 回収　グミには使用できない添加物「デヒドロ酢酸」が検出されたため　2023/3/1**

**★池田大造「オーロラドレッシング」 - 返金／回収　アレルゲン「卵」の表示欠落　2023/3/1**

**★カネヨシ（韓の花）「Trolli PEACH RiNGS、Trolli Cola Bottles、Trolli SOUR OCTOPUS」 - 返金／回収　アレルゲン「豚肉」の表示欠落　2023/3/1**

**★天狗堂宝船「函館銘菓　匠のくるみ餅」 - 返金／回収　賞味期限の表示欠落　2023/3/1**

**★カネヨシ（韓の花）「Trolli SQUIGGLE TWIST、Trolli the squiggles、Trolli BERRIES」 - 返金／回収　アレルゲン「豚肉」の表示欠落　2023/3/1**

**★カネヨシ（韓の花）「Trolli Classic Bears、Trolli APPLE RiNGS」 - 返金／回収　アレルゲン「豚肉」の表示欠落　2023/3/1**

**★カネヨシ（韓の花）「Trolli NITE CRAWLERS、Trolli GUMMi Mix」 - 返金／回収　アレルゲン「豚肉」の表示欠落　2023/3/1**

**★鶏林食品「ねぎ塩だれ」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦・大豆」の表示欠落　2023/2/28**

**★燦花「いもチップス（プレーン、塩、シナモン、きなこ、のり塩、ソルト&ペッパー、シュガー）」 - 交換／回収　賞味期限の誤表示（誤：令和4年2月27日、正：令和5年2月27日）　2023/2/28**

**★カネヨシ（韓の花）「ビビンソース、トックスープ」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦・大豆」の表示欠落　アレルゲン「小麦・乳成分・大豆・牛肉」の表示欠落　2023/2/28**

**★カネヨシ（韓の花）「ゴマラーメン大カップ、キムチカップ麺、ビビン麺カップ」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦・卵・乳成分・ごま・大豆・牛肉・豚肉・鶏肉・いか」の表示欠落　2023/2/28**

**★フルーティーブリッジ・ジャパン「生鮮バナナ（カリビアンクイーン）」 - 返金／回収　ピリプロキシフェン0.09ppmが検出（残留農薬基準0.01ppm）　2023/2/28**

**★ベルク（厚木船子店）「ベルク発祥の地『秩父』味噌を使った味噌漬（大）」 - 返金／回収アレルゲン「小麦」の表示欠落　2023/2/28**

**★ヴェラジャパン「馬刺し」 - 返金／回収　食品衛生法第6条第3号違反（病原微生物により汚染された疑いがある食品の販売）　2023/2/27**

**★サミット（井土ヶ谷店）「アーサー入り若鶏ももから揚」 - 返金／回収　原材料の「あおさ粉」の袋に入っていた乾燥剤が製品に混入している恐れがあるため　2023/2/27**

**★石川食品「1/3日分の野菜が摂れる10種の野菜スープ 和風、8種の野菜スープ キクイモ」 - 返金／回収　加熱殺菌不足による微生物残存のおそれ　2023/2/27**

**★石川食品「大和の膳肉じゃが、ほか4商品」 - 返金／回収　加熱殺菌不足による微生物残存　2023/2/27**

**★いわちく「エルンテフェスト熟成あらびきウインナー」 - 交換／回収　異物（原料肉を包んでいるビニールシートのシート片・軟質）混入の可能性が判明　2023/2/27**

**★フォルテシモアッシュ「アッシュアソートD」 - 返金／回収　アレルゲン「くるみ、大豆」の表示欠落　2023/2/24**

**★チョコレートショップ「ひとくち石畳（スイート）」 - 回収　賞味期限の誤表示（誤：令和5年12月22日、正：令和4年12月22日）　2023/2/24**

**★戸田久「ゆでそば」 - 交換／回収　賞味期限の誤表示（誤：23.3.28、正：23.2.28）　2023/2/24**

**★藤井商事「フィナンシェショコラ」 - 返金／回収　アレルゲン「乳成分、アーモンド」の表示欠落　2023/2/24**

**★国分グループ本社「J.モロー・エ・フィス モロー・ブラン　白」 - 返金／回収　一部商品においてビン口部に形成不良の可能性があり、ビンが割れる可能性を排除できないことが判明　2023/2/24**

**★赤田ふれあい加工所（京北スーパー）「秋田天然きのこ水煮（さわもたし、ミックス）」 - 返金／回収　包装材の膨張　2023/2/22**

**★マルサンアイ「マーガリン：豆乳ソフト」 - 返金／回収　一部商品において、乳化の崩れによりカビが発生するおそれがあるため　2023/2/22**

**★cbd island「はちみつ：ハニーアイランド（14本入り、30本入り）」 - 返金／回収　国内では食品への使用が認められていないn-ペンタンが検出されたため　2023/2/22**

**★原口園「粉末緑茶八女茶」 - 交換／回収　賞味期限の誤表示（本来の賞味期限：2023年12月）　2023/2/22**

**６.** **[食中毒・感染症](#食中毒・感染症)**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8068a715873c6ec58e1b8a24b767bfef42745261>

**■***NEW***インフルエンザ（総合ページ）**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html>

**★細菌性食中毒**

**■馬刺し食べた１人食中毒　松山の加工工場を２日間営業停止**

**2023年3月1日（水）（愛媛新聞）****愛媛県松山市**

**腸管出血性大腸菌O26**

<https://www.ehime-np.co.jp/article/news202303010091>

**横浜・港南区のスーパーで販売の馬刺しから大腸菌　市が販売禁止と回収指示　食べた女性に下痢や血便　2/26(日) 20:41配信　カナロコ by 神奈川新聞　愛媛県松山市**

**腸管出血性大腸菌O26**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/cf33fc34ef53d7bef50737530b88c7cf0252c314>

**食中毒が発生しました　2023/3/1　愛媛県松山市**

**腸管出血性大腸菌O26**

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/202303/20230301shokuchudoku.html>

概要

　令和5年2月25日（土曜日）、横浜市から松山市保健所に「腸管出血性大腸菌O26（VT2）に感染した患者が喫食した生食用馬肉と、同じロットの馬肉を販売施設から抜取検査したところ、O26（VT2）が検出された。また患者と馬肉の遺伝子型が一致した。この馬肉はヴェラジャパン松山工場で加工されたものである。」と連絡がありました。

　横浜市に医師から届け出があったこと、同市が行った患者の症状、発症時間、喫食状況などの調査と本市保健所が行った施設の衛生状況などの調査の結果から、「ヴェラジャパン松山工場」で令和4年10月5日（水曜日）に加工された生食用馬肉が原因の食中毒と断定しました。

　このため食品衛生法に基づき、同施設を令和5年3月1日（水曜日）から2日（木曜日）まで2日間の営業停止処分にしました。

　現在、患者は軽快しています。

発生状況

喫食日時：令和5年1月2日（月曜日）

喫食者数：4名（1家族）

発症日時：令和5年1月3日（火曜日）

発症者数:１名（横浜市在住　３０代女性）

受診者数：1名（うち入院者数1名）

主な症状：腹痛、下痢、血便

原因食品

商品名：馬刺し

名称：馬脂肪注入冷凍馬肉（生食用）

賞味期限：令和5年10月4日（水曜日）

ロットNo：500122

原因施設

加工者：ヴェラジャパン松山工場

業　種：食肉処理業

所在地：松山市

病因物質　腸管出血性大腸菌O26（VT2）

行政処分

食品衛生法に基づき、同施設を令和5年3月1日（水曜日）から3月2日（木曜日）まで2日間の営業停止処分

商品画像（PDF：232KB）

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/202303/20230301shokuchudoku.files/20230301gazou.pdf>

腸管出血性大腸菌食中毒について（PDF：148KB）

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/202303/20230301shokuchudoku.files/20230301.pdf>

【横浜市】記者発表資料（PDF：356KB）

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/202303/20230301shokuchudoku.files/yokohama.pdf>

**食中毒の発生について　2023/3/1　横浜市発表**

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/202303/20230301shokuchudoku.files/yokohama.pdf>

横浜市内において、「馬刺し」を原因食品とする腸管出血性大腸菌O２６（VT２ 賛成）による食中毒が 初生しましたので、お知らせします。

なお、本件は、令和５年２月 26 日（日）に本市で記者発表した「違反食品の発見について」及び 本日愛媛県松山市保健所が記者発表した「食中毒が発生しました」に関連する案件です。

１ 経過

令和５年１月 11 日（水）、市内医療機関から横浜市保健所に腸管出血性大腸菌感染症（Ｏ26）の発生届があり、患者の調査を開始しました。

２ 発症状況

喫 食 日 令和５年１月２日（月）

喫食者数 ４人

患 者 数 １人（30 歳代女性）

発 症 日 令和５年１月３日（火）

症 状 腹痛、下痢、血便等 （患者は一時入院していましたが、すでに退院し、軽快）

３ 調査状況

(1) 患者は令和４年 12 月に港南区内の食肉販売店で購入した「馬刺し」を令和５年１月２日（月）に家庭で切り分けて喫食し、１月３日（火）から腹痛等の症状を呈しました。

(2) 発症後に受診した医療機関で実施した検便から、腸管出血性大腸菌Ｏ26 が検出されました。

(3) 患者調査の結果、喫食歴に「馬刺し」があり、潜伏期間にこの「馬刺し」以外に原因と考えられる食品や感染要因は確認されませんでした。

(4) 患者が「馬刺し」を購入した販売店に、購入品と同一ロット品があったため、本市で２月 20 日（月）に抜取検査を実施したところ、２月 25 日（土）に腸管出血性大腸菌Ｏ26 を検出しました。

また、「馬刺し」から検出した菌と、患者便から検出した菌の遺伝子パターンが一致しました。

(5) 本市では、令和５年１月以降現時点まで、本事例を含めて腸管出血性大腸菌感染症（Ｏ26（VT2 産生））の症例が５例確認されています。このうち本事例以外に２例に馬刺しの喫食歴がありますが、本事例の 原因食品との因果関係については調査中です。

４ 原因食品

５ 病因物質　腸管出血性大腸菌Ｏ26

原 因 食 品 馬刺し

詳細

商 品 名 ：馬刺し

名 称 ：馬脂肪注入冷凍馬肉（生食用）

加 工 者 ：愛媛県松山市平田町 347-1 （株）ヴェラジャパン

賞味期限 ：2023.10.4

ロット No.：500122

※当該品は、加工者が自主回収に着手しています。

※令和５年２月 26 日（日）に本市が記者発表した「馬刺し」と同一の商品です。

※本日、愛媛県松山市保健所が、当該「馬刺し」による食中毒と断定しました。

令 和 ５ 年 ３ 月 １ 日

横浜市保健所健康安全課

横浜市保健所食品衛生課

港南区福祉保健センター生活衛生課

横浜市記者発表資料

６ 検査状況 （令和５年３月１日（水） 14 時現在）（市衛生研究所で実施）

テーブル

自動的に生成された説明

横浜市内の食中毒発生状況（今回発表分を含みません。）令和５年３月１日 14 時現在

テーブル

自動的に生成された説明

７ 呼びかけ

(1) 当該品を喫食して消化器症状を呈した方へ

当該「馬刺し」を喫食した後に消化器症状（腹痛、下痢、血便等）がある方は、医療機関を受診してください。また、横浜市保健所感染症・食中毒緊急通報ダイヤル又は最寄りの区福祉保健センター生活衛生課にお申し出ください。

【 各区の福祉保健センター生活衛生課 】平日（８時 45 分から 17 時）

次の URL を御参照いただき、「各区の福祉保健センター生活衛生課（食品衛生担当・医務薬務担当）」に御連絡ください。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/hokenjo/shi-hokenjo/about.html#S02](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/hokenjo/shi-hokenjo/about.html%23S02)

(2) 当該品の返品について

当該品がお手元に残っている場合は、食べずに返品してください。加工者が当該品の自主回収を行っています。なお、返品方法は次のいずれかの方法です。

1. 購入された販売店への返品
2. 加工者等への料金着払いにて冷凍宅配便

（株）ヴェラジャパン 問合せ先：089-979-7833

（株）ファンシー 問合せ先：03-3845-5071

【参考】患者が喫食した「馬刺し」と同一ロット品の画像（抜取検査した当該違反品）

（表面） 　　　　　　　（裏面） 　　　　　　　（ラベル表示拡大）

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明

※写真データを御希望の場合、次のメールアドレスに御連絡ください。

[kf-syokuhoukoku@city.yokohama.jp](mailto:kf-syokuhoukoku@city.yokohama.jp)

お問合せ先

横浜市保健所健康安全課長（食中毒に関すること） 赤松 智子 Tel 045-671-2442

横浜市保健所食品衛生課長（原因食品に関すること） 牛頭文雄 Tel 045-671-2435

港南福祉保健センター生活衛生課長（販売施設に関すること） 私市正利 Tel 045-847-844

**■教師が自宅で作ったヨーグルト食べた特別支援学級の生徒3人らが嘔吐　食中毒か　名古屋市名東区の中学校　3/1(水) 20:26配信****メ〜テレ（名古屋テレビ）　愛知県名古屋市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f67c759d307e715aa9dae67cc978014985300404>

**自宅で発酵させる…72歳中学教師が作ったヨーグルト食べた生徒ら5人が腹痛や嘔吐 食中毒疑いの症状訴える　3/2(木) 0:45配信　東海テレビ　愛知県名古屋市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/964da86650c0e82eaaf08bba647c106acd3c72e5>

**■食中毒（疑い）が発生しました　発表日：2023年2月23日 18時40分**

**福岡県朝倉郡**

**調査中**

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/syokuchudoku20230223.html>

次のとおり食中毒（疑い）が発生したので発表します。

１　事件の探知

　令和５年２月２２日（水）、朝倉郡の医療機関から、食中毒様症状を呈した患者を複数名診察した旨、北筑後保健福祉環境事務所に連絡があった。

２　概要

　北筑後保健福祉環境事務所が調査したところ、２月１８日（土）及び１９日（日）に朝倉郡内で開催された野球大会において、同郡内で製造した弁当を摂食した参加者及び関係者のうち、５名が嘔気、嘔吐、発熱等の症状を呈していることが判明した。

なお、有症者５名が喫食した１８日と１９日の弁当は、異なる施設で製造されており、１８日は９０個、１９日は６０個注文していた。

現在、同事務所において、食中毒及び感染症の両面から調査を進めている。

３　発生日時　調査中　判明分：令和５年２月２０日（月）午前６時頃

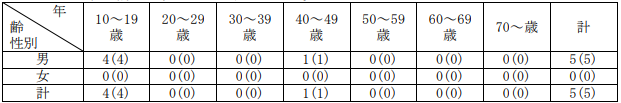
４　摂食者数　調査中　判明分：９名

５　症状　調査中　判明分：嘔気、嘔吐、発熱等

６　有症者数　調査中　判明分：５名（男性５名）

　５名の有症者はすべて医療機関を受診しているが、入院はしていない。

　また、重篤な症状を呈した者はいない。



()内は、受診者数

７　原因施設、原因食品、病因物質　調査中

８　検査　福岡県保健環境研究所で有症者及び従事者の便等を検査予定

９　その他

〈参考〉県下における食中毒の発生状況（２月９日現在。調査中の事件を除く。）



**★ウイルスによる食中毒★**

**■長崎市の保育園 給食で園児・職員２６人食中毒**

**03月01日　16時21分　長崎 NEWS WEB　長崎県長崎市**

**ノロウイルス**

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagasaki/20230301/5030017340.html>

**保育園の給食で“ノロウイルス”による食中毒　園児・職員26人が嘔吐などの症状【長崎】**

**3/1(水) 15:29配信　NBC長崎放送****長崎県長崎市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/491d264d768449c258b4c1fcb12727228b90e530>

**■未就学児2人を含む9人に下痢や嘔吐などの症状　飲食店でノロウイルスの食中毒　営業禁止を命令　広島　2/26(日) 18:01配信　中国放送　広島県広島市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/b6c106f49975780b242b1c7a042e3bf8924da0ce>

**食中毒の発生について　2023/2/26****広島県広島市**

**ノロウイルス**

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/houdou/houdou/321653.html>

　1　事件の概要

　　令和5年2月22日（水曜日）9時頃、市内の医療機関から「2月18日（土曜日）夜に7名で飲食店を利用した者のうち、複数の者が体調不良を呈している。」との情報があり、調査を開始した。

　調査の結果、2月18日（土曜日）夜に「や台ずし　庚午町」を利用した2グループ15名のうち9名が、2月20日（月曜日）1時から22時にかけて、下痢、発熱、嘔吐等を発症していた。

　患者の共通食は、当該飲食店が提供した食事のみであること、患者便からノロウイルスが検出されたこと及び医療機関から食中毒患者の届出があったことから、広島市保健所は、当該飲食店が提供した食事を原因とする集団食中毒と判断し、2月26日（日曜日）、当該飲食店の営業者に対して、営業の禁止を命令した。

2　患者の状況

1. 患者数　9名：入院なし
2. 主症状　下痢、発熱、嘔吐等

3　原因施設

1. 施　設　名　　や台ずし　庚午町（やたいずし　こうごまち）
2. 営業の種類　　飲食店営業
3. 営業所所在地　広島市

4　原因食品　令和5年2月18日（土曜日）夜に提供された食事

​　　（お通し、寿司、刺身、唐揚げ、焼魚、天ぷら、フライドポテト、うどん等）

5　病因物質　ノロウイルス

6　保健所の対応

1. 患者の発症状況及び喫食状況等の調査
2. 原因施設の立入調査・指導
3. 検体採取（検査機関：広島市衛生研究所等

テーブル

自動的に生成された説明

**■保育園で給食を食べた園児１４人が食中毒****岐阜県多治見市**

**2/26(日) 14:32配信　ぎふチャンDIGITAL　岐阜県多治見市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ba6c3cf1280c682de4d1f8312a666d9869ea3fbd>

**食中毒の発生（令和5年2月26日） 　岐阜県多治見市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/281131.html>

1　探知

　令和5年2月24日（金曜日）19時30分頃、多治見市内の保育園から「2月23日（木曜日）に、保育園に通う複数の園児が嘔吐を呈した。」旨、東濃保健所へ連絡があった。

2　概要

　東濃保健所が調査したところ、多治見市内の給食施設「小規模保育園ボコデコキッズ」において、当該施設が調理した給食を食べた園児及び職員33人中14人が、2月22日（水曜日）から23日（木曜日）にかけて嘔吐、下痢等を呈し、うち5人が医療機関を受診していたことが判明した。

　東濃保健所では、患者らに共通する食事は当該施設が調理した食品に限られること、患者及び調理従事者の便からノロウイルスが検出されたこと、患者を診察した医師から食中毒の届け出があったことから、当該施設を原因とする食中毒と断定した。

　なお、患者には入院した者はおらず、いずれも快方に向かっている。

3　発生状況

摂食者数　33人

有症者数　14人（男性 7人、女性 7人）　1歳　から　3歳

受診者数　5人　（入院 0人）

摂食日時　調査中

発病日時　2月22日（水曜日）18時00分　から　2月23日（木曜日）19時00分

主な症状　嘔吐、下痢等

4　主なメニュー　調査中

　参考（昼食）：21日　ご飯、タラのバター醤油焼き、サラダ、みそ汁、りんご

　　　　　　　22日　スパゲッティミートソース、ポテトサラダ、スープ

5　原因食品　調査中

6　病因物質　ノロウイルス

7　原因施設

　　屋　号：小規模保育園ボコデコキッズ

　業　種：集団給食施設

　所在地：多治見市

8　検査　原因究明のため、引き続き患者ら及び従業員の検便、調理場等の検査を実施中。

9　措置

　東濃保健所では、当該施設を2月26日（日曜日）から食品衛生法に基づく業務禁止処分とした。（再発防止措置が講じられた後に解除する。）

10　発表資料

テーブル

自動的に生成された説明

**■仕出し弁当食べた12人が食中毒 嘔吐・下痢などの症状 ノロウイルス検出**

**2/24(金) 15:54配信　あいテレビ　愛媛県松野町**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d7c763cae050b7c709a33ffb4f9e92cda164d682>

**食中毒の発生及び行政処分について　2023/2/24　愛媛県松野町**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.ehime.jp/h25300/4793/shokuchuudoku/documents/230224_press.pdf>

　１ 概 要

令和５年２月21日(火)、宇和島保健所に「仕出し弁当を喫食した10名が嘔吐、下痢の症状を呈している」との連絡があった。

同保健所で調査したところ、17日(金)に飲食店「魚聖鮮魚（うおせいせんぎょ）」が調製した仕出し弁当を喫食した19名のうち12名が、19日(日)12時から、下痢等の食中毒様の症状を呈しており、うち５名が医療機関を受診していたことが分かった。

また、仕出し弁当は、松野町内で開催された会合の参加者に配布され、参加者は会場で喫食することなく、自宅まで持ち帰り、喫食していたものであった。

同保健所では、患者便及び調理従事者便からノロウイルスが検出されたこと、患者に共通する食事が同店の仕出し弁当のみであること、患者の症状等がノロウイルスによる食中毒の特徴と一致することなどの疫学調査の結果から、同店が調製した仕出し弁当を介して発生した食中毒と断定した。

このため、同保健所は食品衛生法に基づき、同店を２月24日(金)から26日(日)まで３日間の営業停止処分とするとともに、衛生管理等の徹底について文書で指導した。

なお、患者は概ね回復傾向である。

２ 発生状況

1. 発生日時 ２月19日(日)12時 ～ ２月20日(月) 17時
2. 喫食者数 １グループ 19名（男13名、女６名）（年齢８歳 ～ 87歳）
3. 喫食日時 ２月17日(金)17時 ～ 22時
4. 発症者数 12名(男８名、女４名) (年齢25歳 ～ 72歳)
5. 受診者数 ５名(男５名) (年齢25歳 ～ 72歳) (宇和島市及び鬼北町内の３医療機関)
6. 入院者数 ０名
7. 主な症状 下痢、吐き気、嘔吐等
8. 原因施設 名 称：魚聖鮮魚（飲食店営業）

所在地：北宇和郡松野町

(９)原因食品 ２月17日(金)に調製した仕出し弁当

(10)病因物質 ノロウイルスＧⅡ

(11)行政処分 宇和島保健所が食品衛生法に基づき２月24日(金)から26日(日)まで３日間の営業停止処分

(12)その他参考 同施設は２月21日(火)以降の飲食店部門の営業を自粛

【メニュー】

〇 ２月17日（金）仕出し弁当のメニュー

バナナ　大番　ニシキ　エビ煮物　寒天　牛肉巻ロール　唐揚げ　エビフライ　昆布　ホタ

テ　フカ湯ざらし　ブロッコリー　こんにゃく　マグロ刺身　カンパチ刺身　刺身ツマ　酢

漬け　ダイヤサラダ　稲荷ずし　巻ずし　押寿司

**■食中毒（疑い）が発生しました　2023/2/23　福岡県朝倉郡**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/syokuchudoku20230223.html>

　１　事件の探知

　　令和５年２月２２日（水）、朝倉郡の医療機関から、食中毒様症状を呈した患者を複数名診察した旨、北筑後保健福祉環境事務所に連絡があった。

２　概要

　北筑後保健福祉環境事務所が調査したところ、２月１８日（土）及び１９日（日）に朝倉郡内で開催された野球大会において、同郡内で製造した弁当を摂食した参加者及び関係者のうち、５名が嘔気、嘔吐、発熱等の症状を呈していることが判明した。

なお、有症者５名が喫食した１８日と１９日の弁当は、異なる施設で製造されており、１８日は９０個、１９日は６０個注文していた。

現在、同事務所において、食中毒及び感染症の両面から調査を進めている。

３　発生日時　調査中　判明分：令和５年２月２０日（月）午前６時頃

４　摂食者数　調査中　判明分：９名

５　症状　調査中　判明分：嘔気、嘔吐、発熱等

　６　有症者数　調査中　判明分：５名（男性５名）

　５名の有症者はすべて医療機関を受診しているが、入院はしていない。

　また、重篤な症状を呈した者はいない。

テーブル

自動的に生成された説明

　　()内は、受診者数

７　原因施設、原因食品、病因物質　調査中

８　検査　福岡県保健環境研究所で有症者及び従事者の便等を検査予定

９　その他

〈参考〉県下における食中毒の発生状況（２月９日現在。調査中の事件を除く。）

テーブル

自動的に生成された説明

**★寄生虫による食中毒★**

**■イワシの刺し身など食べ…　船橋の料理店で食中毒　30代女性、胃からアニサキス**

**2/25(土) 11:11配信　千葉日報****千葉県船橋市**

**アニサキス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/dcb3208200d3b70d28af82c79e3fd8687a750e5b>

**食中毒の発生について　更新日：令和5(2023)年2月27日（月曜日）　千葉県船橋市**

**アニサキス**

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/eisei/001/p105822.html>

探知

令和5年2月22日（水曜日）、市外在住者から「2月16日（木曜日）に会社の同僚と3人で船橋市内飲食店を利用後、1人が腹痛を呈し、市外医療機関を受診したところ胃からアニサキス虫体が摘出された。」旨の届出があり、船橋市保健所衛生指導課が調査を開始した。

概要

調査の結果、患者は2月16日（木曜日）午後7時頃に市内飲食店「いわし・江戸前水産　ふなっ子」を3人で利用し、いわし料理（刺身、寿司およびユッケ）等を喫食していた。その後、2月17日（金曜日）午前2時頃から順次、吐気、腹痛等の食中毒症状を示し、2月21日（火曜日）朝に市外医療機関を受診していた。

患者は、アニサキスが寄生している可能性のある生の魚を当該飲食店のみで喫食しており、症状がアニサキスによるものと一致していた。また、受診した市外医療機関で患者の胃からアニサキス虫体が摘出され、診察した医師から食中毒患者等届出があった。

以上のことから、船橋市保健所長は当該飲食店を原因施設とする食中毒と断定し、当該飲食店の営業一部停止処分を行った。なお、患者は回復傾向にある。

喫食者数　3人

発症者数　1人（30代女性1人）

主な症状　腹痛、吐気等

発症年月日　令和5年2月17日（金曜日）

原因施設

所在地：船橋市

屋　号：いわし・江戸前水産　ふなっ子

業　種：飲食店営業

原因食品　いわし料理（刺身、寿司およびユッケ）等

病因物質　アニサキス

行政措置　営業一部停止1日間令和5年2月24日（金曜日）

※生食用鮮魚介類（冷凍品を除く。）の調理販売に係る営業の停止

船橋市における食中毒発生状況

令和4年度　発生件数 9件、患者 150人（＊本件を含まず）

令和3年度　発生件数 1件、患者 3人

令和2年度　発生件数 5件、患者 5人

**■食品衛生法違反者等の公表　2023/2/24　中央区**

**アニサキス**

<https://www.city.chuo.lg.jp/a0030/kenkouiryou/eisei/shokuhineisei/shokuchuudoku/kohyo.html>

　公表年月日　令和5年2月24日

業種等　飲食店営業

施設の名称及び営業者氏名等　ボローニア

施設所在地等　東京都中央区

主な適用条項　食品衛生法第6条及び第60条

不利益処分等を行った理由 食中毒（令和5年2月10日に上記店舗で提供された「刺身」）

不利益処分等の内容　2月24日（1日間）の営業の一部停止

（一部：生鮮魚介類（-20℃24時間以上の冷凍品を除く）の生食用での調理、提供）

備考 病因物質アニサキス

**■「さば棒寿司」を食べた客からアニサキス摘出　保健所が食中毒と判断　広島**

**2/26(日) 18:36配信　中国放送　広島県広島市**

**アニサキス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/971d5833c65098e210787e86d13bf3f7a0ca0baf>

**食中毒の発生について　2023/2/22****広島県広島市**

**アニサキス**

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/houdou/houdou/321205.html>

　1　事件の概要

​　　令和5年2月22日（水曜日）10時30分頃、市民から「さば棒寿司を喫食したところ、激しい腹痛を発症し、医療機関でアニサキス症と診断された。」との連絡があり、調査を開始した。

　調査の結果、2月19日（日曜日）に安佐北区の飲食店「魚一」で購入したさば棒寿司を喫食した2名のうち1名が、2月20日（月)1時頃から上腹部痛を呈し、2月21日（火曜日）に受診した医療機関において内視鏡検査によりアニサキス虫体が摘出されていた。

　患者が潜伏期間内に喫食した原因となり得る食品は、当該施設で調理されたさば棒寿司のみであること、当該食品に使用されたさばは提供までの過程で冷凍又は加熱処理がなかったこと、医師から食中毒患者等届出票（胃アニサキス症）が提出されたことから、広島市保健所は、当該飲食店で調理されたさば棒寿司を原因とする食中毒と判断し、2月22日（水曜日）、当該飲食店の営業者に対して、営業の一部（生食用鮮魚介類（冷凍品を除く）の調理及び販売）の禁止を命令した。

2　患者の状況

1. 患者数　1名（入院なし）
2. 主症状　上部腹痛

3　原因施設

1. 施　設　名　　魚一
2. 営業の種類　　飲食店営業
3. 営業所所在地　広島市

4　原因食品　さば棒寿司

5　病因物質　アニサキス

6　保健所の対応

1. 原因施設の立入調査・指導
2. 原因施設の営業の一部（生食用鮮魚介類（冷凍品を除く）の調理及び販売）禁止

**★自然毒による食中毒★**

**■**

**★化学物質による食中毒★**

**■**

**★細菌による感染症★**

**■**

**★ウイルスによる感染症★**

**■保育所でノロウイルス32人に症状　安足管内　3/2(木) 10:01配信　とちぎテレビ**

**栃木県足利市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d6a90947e3c55bb712d7c9925e6b3782e60b5953>

**感染性胃腸炎の集団発生について　2023/3/1栃木県足利市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/kansensaiyou/documents/20230301kansenseiichouen.html>

概　要

感染症名：感染性胃腸炎(5類感染症)【原因病原体：ノロウイルス】

・集団発生の時期：令和5(2023)年2月19日(初発)

・集団発生の場所：安足健康福祉センター管内の保育所

・発症の状況：令和5(2023)年2月19日～令和5(2023)年3月1日、計32名（園児29名、職員3名）

・経過：

　　令和5(2023)年2月27日、安足健康福祉センター管内の保育所から複数の園児及び職員が、嘔吐、下痢等の症状を呈しているとの連絡があり、同日、同センターで調査及び指導を実施した。

　また、3月1日に保健環境センターにおいて3名の検体（便）の検査を実施した結果、3名の検体からノロウイルスが検出された。重症者はなく、発症者は全員快方に向かっている。

県の対応

安足健康福祉センターでは、当該情報の探知後、当該施設における予防対策（園児及び職員の健康管理、手洗い等の励行、汚物等の適切な処理等の迅速な対応）及び消毒について、指導等を実施するとともに、当該施設における発症者等の調査、原因追及のための感染源の調査を実施した。

栃木県内で報告のあった感染性胃腸炎集団発生（30名以上の患者報告数）状況（宇都宮市を含む）

平成30年 8施設（障害者施設1、小学校2、中学校1、保育所3、幼稚園1）

令和元年10施設（高齢者施設1、障害者施設1、小学校1、学校1、保育所6）

令和2年0施設

令和3年12施設（障害者施設1、保育所7、認定こども園4）

令和4年3施設（保育所2、認定こども園1）

令和5年6施設（保育所3、認定こども園3）※今回発生事例含む

**■旭川の保育所でノロウイルス集団感染 せっけんで手洗い徹底を**

**01月24日　19時47分　北海道 NEWS WEB　北海道旭川市**

**感染症　ノロウイルス**

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20230124/7000054507.html>

**★その他の感染症★**

**■**

**★違反食品★**

**■**

**★その他関連ニュース★**

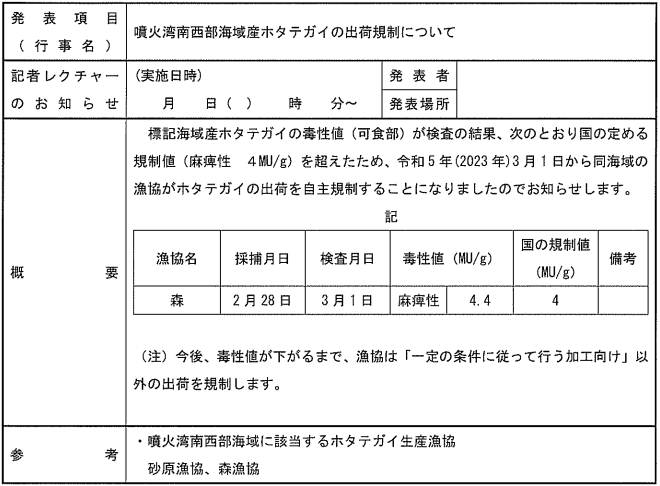
**■A.5の割合が低下、亜系統への置き換わり進む - 東京都がゲノム解析の結果公表**

**3/2(木) 19:05配信　医療介護ＣＢニュース　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/65aa6280c3f82da32e5c6477102d5940e51c34df>

**■噴火湾南西部海域産ホタテガイの出荷規制について［水産経営課］　2023/3/1　北海道**

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/8/0/3/5/6/5/9/_/050301-01hunkawan.pdf>



**■東京でインフル患者減、ピークアウトの兆しも - 都内の全31保健所のうち23保健所で前週下回る　3/1(水) 17:15配信****医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/027ae4189efb8f0a11a6c95a5da3914247d155d5>

**■【感染症情報】インフルエンザが減少に転じる - 感染性胃腸炎は増加、過去10年同期比で最多　2/28(火) 12:50配信****医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/483a734172e73b39d8a016ac4d46cfe742a453cc>

**■ノロウイルス食中毒警報が発表されました！　2023/2/27　岐阜県御嵩町**

<https://www.town.mitake.lg.jp/news/news0057420/>

　【発表期間】令和5年2月27日～令和5年3月5日

令和5年2月17日及び22日にノロウイルスを原因とした食中毒事件が続発したことから、

さらなる注意喚起を行うため、岐阜県下にノロウイルス食中毒警報が発表されました。

手洗いを徹底し、食品の取扱いに十分に注意し、食中毒を予防しましょう。

※本警報は、発生時より1週間効力を有し、その後は自動的に注意報へ切り替わり、令和5年3月31日まで継続します。

以下の事に気をつけましょう。

（１）手洗いを徹底しましょう。

　　　　　食事前・トイレの後・調理前など石けんでよく手を洗い、流水での十分に流しましょう

（２）食品を十分に加熱しましょう。（中心温度85～90℃で90秒間以上。）

（３）調理器具類を十分に洗浄消毒しましょう。

（４）調理する方は体調管理を徹底しましょう。

（５）嘔吐物は適切に処理しましょう。

**■“鳥インフル”「H5N1型」が猛威　ヒトからヒトへの感染リスクは?【解説】**

**2/27(月) 21:31配信　TBS NEWS DIG Powered by JNN**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/82dd9b953e043d16c92b6aff385bb7d6e4b8aa15>

**■経鼻インフルエンザワクチンの特徴は? 　痛みほぼないが、副反応は**

**2/27(月) 20:57配信　毎日新聞**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d2a32e253f7e7655df796eba6d6e165c17b347d6>

**■厚労省、インフルエンザの経鼻ワクチン承認を了承　国内初**

**2/27(月) 20:55配信　毎日新聞**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1d9a5ab2dbf8663f9afb8be03bb7a32e40ee4a05>

**■他県で最大3700倍も…レジオネラ属菌等の温浴施設への検査 のべ38件で基準値超 昨年度富山県が実施　2/27(月) 19:31配信　富山テレビ**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/800b6ec26ec77c676c437a14ed3a5a6e59e04bec>

**■ノロウイルス食中毒警報を発令　岐阜県と岐阜市、７年ぶり**

**2/27(月) 18:39配信　岐阜新聞Ｗｅｂ**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/34f23bd994bdbd201242922f7f90808dc918873e>

**■ゾコーバ処方前にチェックリストで妊娠など確認を - 厚労省が事務連絡、医療機関・薬局への周知求める　2/27(月) 16:00配信　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/7b0919d373356fded4b3e43df8b089be280d99a9>

**■感染性胃腸炎が警報レベル　手洗いなど予防対策の徹底を呼び掛け　甲府市**

**2/24(金) 19:42配信　UTYテレビ山梨**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f8050b694786c21227801b841431e06ed4422dfa>

**■介護現場の施設内療養数が減少傾向 - コロナアドバイザリーボードの感染状況評価**

**2/24(金) 15:05配信　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4e9964b533875053467a0fb1b5d9eb28495240d8>

**■糖尿病性認知症に特徴的な血中タンパク質糖鎖発見 - 東京都健康長寿医療センター研究所が発表　2/24(金) 12:55配信　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/29b76e1906d0482e6c8386ca6c44d46e282227f3>